

《子ども・高齢者の横断に備え、「かもしれない運転」を》

- 停車中の車両の間から、小学生が横断してきた
- 左折する乗用車の陰から、高齢者が横断してきた
- バス停のバスの陰から、子ども・高齢者が横断してきた

《「死角」に隠れた、自転車等に備え、「かもしれない運転」を》

- ハンドル操作の前に、確認と減速
- 右左折時は、交差点の手前から確認
- 「歩道」を通過する時は、「歩道の手前」で、「一時停止」

《過労運転の防止》

《交差点事故をなくしましょう》

《構内事故・バック事故をなくしましょう》

《追突事故を防止しましょう》

漫然運転、居眠りに注意しましょう **2時間走行15分休憩!**

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

午前4時 信号交差点

右折の乗用車と

横断歩道付近を直進していた自転車が衝突

自転車の男性が意識不明

乗用車を運転していた男性を逮捕

「横断歩道上の安全確認不足です」…容疑認める

◇右折は対向車を注視しがち! 右折先を必ず良く見る!◇

◇交差点の右折は…十分に余裕を持って、直進車・歩行者に注意しましょう◇

2025/7/29(火)

29日午前4時すぎ、福岡県の信号交差点で、右折しようとした乗用車と、横断歩道付近を直進していた自転車が衝突しました。自転車の70代の男性が病院に搬送され、意識不明の重体です。警察は、乗用車を運転していた男性容疑者(57)を過失運転致傷の疑いで現行犯逮捕しました。警察の調べに対し「横断歩道上の安全確認不足です」と容疑を認めているということです。

午後7時 信号や横断歩道のない場所

高齢女性、乗用車にはねられ死亡

◇日没前後の「薄暮時間帯」は注意!◇

◇歩行者を見落とさないように気を付けましょう!◇

◇横断歩道のない場所…「渡ってくるかもしれない」かもしれない運転で、事故防止◇

2025/7/29(火)

28日午後7時20分ごろ、富山県の県道の横断歩道や信号のない場所で、女性(88)が乗用車にはねられ、病院に運ばれましたが、およそ1時間後に出血性ショックで死亡しました。警察は乗用車を運転していた女性容疑者(60)を過失運転致傷の疑いで逮捕し、容疑を過失運転致死に切り替えて事故の原因などを調べています。

夜11時 路地の路上で寝ていたか?

左折のタクシーにはねられ、60代男性が死亡

◇夜間 前方で何が起こるか分かりません、「人が倒れているかも…」◇

◇わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう◇

◇夜間…ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見! 事故防止◇

2025/7/29(火)

28日午後10時45分頃、福井県でタクシーが通りを左折して路地に入ったところ、路上にいた60代の男性をはねました。男性は病院に搬送されましたが、全身を強く打っていて約3時間後に死亡が確認されました。